

## 鶴居・伊藤 タンチョウサンクチュアリ



- ネイチャーセンターは開館しています（～3/31）  
火・水休館 午前9時～午後4時30分
- バードウォッチング ■各種解説 ■おみやげ
- スライドショーを上映しています

### ダンス・ダンス・ダンス

暦の上ではもう春ですが、まだまだ寒い日が続いています。でも、厳しい自然の中で生きるタンチョウは、季節の移り変わりに敏感です。タンチョウにとって春は恋の季節。つがいの絆を深める為に、給餌場のあちこちでダンスを踊っています。

腕前を競うかのように次々と舞う様子は、さながらダンス大会のようです。

（桜井）【2月14日  $-1^{\circ}\text{C}$ / $-17^{\circ}\text{C}$ 】

## 釧路湿原国立公園 温根内ビジターセンター



- 湿原観察 ■野鳥観察 ■自然情報 ■館内案内
- 周辺観光情報 ■自然ふれあい行事
- ※開館時間（11～3月）AM 9時～PM 4時（火曜休館）

### 3年ぶりに

釧路湿原には冬でも凍らない湧き水が見られます。そこには小魚や水生昆虫が隠れていて、野鳥たちの貴重な冬の食糧になります。温根内周辺の湧き水には今年、トラツグミがやってきました。夏鳥ですが、ここでは冬の食事場としてやってくることがあります。温根内で確認できたのは3年ぶり。嬉しい再会となりました。左の写真のどこにいるかわかりますか？

（藤原）【2月11日  $3.4^{\circ}\text{C}$ / $-6.1^{\circ}\text{C}$ 】

## 釧路湿原国立公園 塘路湖エコミュージアムセンター



- 湿原の自然情報や映像設備（湿原の詩・釧路湿原国立公園誕生までの2本立て） ■自然ふれあい行事
- ※開館時間（11月～3月）午前10時～午後4時
- ◎入館料 無料

### 湿原を走る！

1月の下旬から毎年恒例の「SL冬の湿原号」の運行が始まりました。車窓から湿原の風景を楽しんだり、湿原の中を走る様子をカメラに収めたり、人それぞれに楽しめる人気の路線で、期間中、釧路駅から標茶駅までの区間を一日一往復しています。

途中塘路駅を発着する際には、センターからも汽笛の音が聞こえ、凍結した塘路湖の湖面からは水蒸気をあげて颯爽と走るSLの姿も見られます。

SLの運行は2月25日（日）まで。（運休日有り）

（中野）【2月10日  $-4^{\circ}\text{C}$ / $-13^{\circ}\text{C}$ 】